

平成18年9月27日

## 2号機圧力抑制室における点検作業状況について

2号機は平成18年9月4日より定期検査中ですが、圧力抑制室内の点検を9月5日から開始しております。

一連の作業は11月上旬に終了する予定であり、その後、原子炉起動前の最終点検を実施いたします。

この期間中に回収物があった場合は、圧力抑制室内の作業工程<sup>\*1</sup>毎にとりまとめてお知らせすることとしておりました。

(平成18年9月1日お知らせ済み)

9月22日までに、圧力抑制室内点検作業のうち、プール水浄化・クラッド<sup>\*2</sup>回収を終了し、針金、シート片等(合計24個)を発見・回収いたしました。

2号機は前回の定期検査において圧力抑制室内の点検を実施しておりますが、その際確認しづらい部位に残った落下物がその後移動してきたこと、および今回はストレーナ取替のためにダイバーが水中に入って作業していることにより、これまで確認しづらかったものが発見・回収されたものと推定しております。

今後も引き続き、異物混入対策を徹底してまいります。

以上

### \*1 圧力抑制室内の作業工程

- ・ 9月5日～9月下旬 圧力抑制室内プール水浄化、クラッド回収、既設ストレーナ取り外し
- ・ 9月下旬～11月上旬 圧力抑制室内点検、新規ストレーナ取り付け、後片づけ
- ・ 11月下旬～1月上旬 圧力抑制室内温度計点検作業、圧力抑制室最終点検

### \*2 クラッド

不溶解性物質の呼称で、原子力発電所では、給復水系等の鋼材から発生する鉄サビ等の金属不純物が主成分である。

## 福島第一原子力発電所 2号機圧力抑制室内回収物一覧

回収物	数 量	概略寸法 (cm)
針金	13	最大 長さ 60
シート片	3	最大 縦 1.5 × 横 7
繊維状のもの	2	最大 縦 5 × 横 8
木片	2	最大 縦 1.5 × 横 9
テープ片	2	最大 縦 1 × 横 3
ビス	1	直径 0.7 × 2
溶接棒片	1	直径 1.5 × 8.5
合 計	24	